

審査項目及び評価内容

評価項目	評価内容	配点
取扱商品・経済性	<p>取り扱う紙おむつのブランド、おしりふきの種類は一般的なものか</p> <p>サイズ、タイプが豊富で高い利用率が期待できるか</p> <p>月額サービス利用料の設定金額は、ブランドに応じた利用しやすい低廉な価格帯とされ、保護者理解を得たうえで高い利用率が見込まれる金額設定とされているか</p>	15点
支払方法	<p>保護者にとって簡便な支払方法となっているか</p> <p>保育園の介入が不要な支払手続きとなっているか</p> <p>保護者による新規利用・解約申込は、柔軟で、保護者に十分に配慮された提案となっているか</p>	15点
発注・納品	<p>配送間隔、最低配送個数、発注後の納品スピードに問題はないか</p> <p>発注方法は保育士の負担軽減に配慮されているか</p>	15点
在庫管理	<p>保育園の在庫スペースを取らない工夫を講じることが可能か、また、在庫管理への保育士の負担軽減に配慮されているか</p> <p>突然の在庫不足など、緊急時の対応について有効な提案となっているか。</p>	15点
サポート体制	<p>サービス提供にあたって発生したトラブル対応体制が構築されているか</p> <p>保護者や保育士からの問い合わせ、相談受付体制が構築されているか。</p> <p>事業全体へのサポート体制は充実しているか</p>	10点
実績	公立保育園で十分な導入実績があるか	5点
	導入実績や経験に基づく実効性の高い提案となっているか	5点
災害時の協力体制	災害が発生した時点で納品済の紙おむつ等の取扱いについて、保育所の運用に配慮した提案がされているか	10点
積極性・独自性	<p>保護者や保育園職員の要望に沿う具体的かつ分かりやすい意欲的な提案となっているか</p> <p>保育園運営に係る魅力的な事業者独自の提案がされているか</p> <p>高い利用率に繋がる具体的な内容が提案されているか</p>	10点